

1. 法人の概要

(1) 基本情報

①法人の名称 学校法人 鳥取家政学園

②主たる事務所の住所 〒680-0022 鳥取県鳥取市西町一丁目 111 番地

電話番号 0857-22-8397 (代表) F A X 番号 0857-22-1357

U R L t-ki.jp mail keiai-hs@t-ki.jp

(2) 建学の精神

「人格の完成、婦徳の涵養に努め、自主的精神に富める心身の健やかな国民を育成する」

(3) 学校法人の沿革

- 1905 (明治38) 年 5月 1日 「鳥取裁縫女学校」設立の認可
- 1911 (明治44) 年 3月 9日 「鳥取技藝女学校」と改称
- 1913 (大正 2) 年11月 鳥取市西町12番地 (現在地) に移転
- 1937 (昭和12) 年 4月 1日 「鳥取高等家政女学校」と改称
- 1941 (昭和16) 年 2月27日 4年課程の職業学校として認可
- 1944 (昭和19) 年 4月21日 「鳥取女子商業学校」と改称
- 1946 (昭和21) 年 3月31日 「鳥取高等家政女学校」にもどす
- 1948 (昭和23) 年 4月 1日 新制高等学校「鳥取家政高等学校」設立の認可
- 1951 (昭和26) 年 3月 学校法人鳥取家政学園への組織変更の認可
- 1963 (昭和38) 年 4月 1日 普通科の設置
- 1985 (昭和60) 年 4月 1日 「鳥取女子高等学校」と改称
- 1989 (平成元) 年 4月 1日 家政科を生活教養科に変更
- 2003 (平成15) 年 4月 1日 「鳥取敬愛高等学校」と改称 普通科の一部共学化
- 2013 (平成25) 年 4月 1日 普通科全コース男女共学化

(4) 設置する学科・コース等

設置学科	設置コース	設置年度等	摘要
全日制 普通科	特別進学コース 2年次 理系 文系	平成30年4月～ ～令和2年	男女共学
	特別進学コース 2年次 理系 文系 選抜特進コース	令和2年4月～	
	総合進学コース 2年次 進学 総合	平成31年4月～	
全日制 生活教養科	フードデザインコース	平成25年4月～	女子のみ
	保育コース	平成25年4月～	

(5) 学科等の生徒数の状況

(令和3年5月1日現在) (単位:人)

学 科		設置コース	学則定員	募集定員	現員数
全日制 普通科	3年	特別進学コース	各学年 160	80	28
		選抜特進コース			(11)
		進学コース			34
	2年	総合コース		51	
		特別進学コース		80	23
		選抜特進コース		(8)	
	1年	進学コース		80	72
		総合コース		27	
		特別進学コース		80	28
全日制 生活教養科		総合進学コース	80	127	
		フードデザインコース	各学年 40	120	104
		保育コース			
		3学年合計	600	600	494

(6) 収容定員充足率

(毎年度5月1日現在)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
普通科	305/560 54.5%	325/520 62.5%	310/480 64.6%	332/480 69.2%	390/480 81.3%
生活教養科	77/120 64.2%	73/120 60.8%	83/120 69.2%	88/120 73.3%	104/120 86.7%
全 体	382/680 56.2%	398/640 62.2%	393/600 65.5%	420/600 70.0%	494/600 82.3%

(7) 役員の概要 定数5~10名

区 分	氏 名	就任年月日	常勤・ 非常勤の別	主な現職等
理事長	野田 修	平成10年4月1日 理事 平成21年4月1日 理事長 平成25年10月23日 退任 同日 理事 平成27年5月1日 理事長	非常勤	鳥取県私学協 会会長
理 事	上田 雅稔	平成26年10月30日 理事 同日 理事長職務代理者	非常勤	弁護士
理 事	足立 利喜雄	平成21年10月1日 理事 理事長職務代理者 平成25年10月23日 理事長 平成27年4月30日 退任 同日 理事	非常勤	

理 事	二階堂 茂夫	平成24年 4月 1日	理事	常 勤	校長
理 事	澤住 一彦	平成28年 4月 1日	理事	常 勤	事務局長
理 事	西井 肇	令和 2年 5月19日	理事	常 勤	教頭
理 事	川口 康子	令和 3年11月19日	理事	非常勤	

区 分	氏 名	就任年月日		常勤・ 非常勤の別	主な現職等
監 事	米田 由起枝	平成26年11月10日	監事	非常勤	税理士
監 事	木村 昭彦	令和元年 9月 1日	監事	非常勤	西町一丁目 町内会長

1 責任限定契約

私立学校法に従い、令和元年11月13日より責任限定契約を締結した。

川口康子理事については、令和3年11月19日締結。

・対象役員の氏名

非業務執行理事 足立利喜雄 川口康子

監事 木村昭彦 米田由起枝

・契約内容の概要

非業務執行理事及び監事はその職務を行うに当たり善意でかつ重大な過失がないときは、役員報酬に2を乗じて得た額、金384千円を限度として、損害賠償責任を負うものとする。

2 補償契約

私立学校法に従い、令和3年4月22日より補償契約を締結した。

川口康子理事については、令和3年11月19日締結。

・対象役員の氏名

理事長 野田 修

理事 上田雅稔 足立利喜雄 川口康子 二階堂茂夫 西井 肇 澤住一彦

監事 木村昭彦 米田由起枝

上記役員の氏名で記載した全役員と契約を行った。

・補償契約の内容

(1) 役員が、その職務の執行に関し、法令の規定に違反したことが疑われ、又は責任の追及に係る請求を受けたことに対処するために支出する費用の全額

(2) 役員が、その職務の執行に関し、第三者に生じた損害を賠償する責任を負う場合における次に掲げる損失

ア. 当該損害を役員が賠償することにより生ずる損失

イ. 当該損害の賠償に関する紛争について当事者間に和解が成立したときは、役員が当該和解に基づく金銭を支払うことにより生ずる損失

・補償の範囲

次に掲げる費用等を補償することができない。

(1) 上記に掲げる費用のうち通常要する費用の額を超える部分

(2) 役員が学校法人に対する損害賠償責任を負う場合には、損失のうち当該責任に係る部分

(3) 役員に悪意又は重大な過失があったことにより第三者に生じた損害を賠償する責任を負う場合には、その損失の全部

3 役員賠償責任保険制度への加入

私立学校法に従い、理事会決議により令和2年5月1日より役員賠償責任保険(D&O)に加入した。令和3年5月1日更新(令和3年4月22日理事会決議。)

1. 契約先 損保ジャパンパートナーズ株式会社
2. 被保険者 記名法人・・・学校法人鳥取家政学園
個人被保険者・・・理事、監事

3. 補償内容

役員としての業務につき行った行為(不作為を含む。)に起因して、保険期間中に職員または第三者から損害賠償請求を提起された場合において、被保険者が損害賠償金・争訟費用を負担することによって被る損害賠償金(判決金額、和解金等)争訟費用(訴訟費用、和解・調停費用、弁護士に支払う着手金・報酬金、これらに付随する調査費用等)

4. 支払い対象とならない主な場合

被保険者が私的な利益または便宜の供与を違法に得たこと等

5. 保険期間中総支払限度額

3億円

(8) 評議員の概要

定員数12～23名

氏名	主な現職等
二階堂茂夫	校長 理事
倭島 慶吾	教頭
西井 肇	教頭 理事
澤住 一彦	事務局長 事務長 理事
村上 静香	事務次長
中川 順子	事務職員 卒業生
池上 詔子	同窓会会長
高垣まゆみ	教諭 卒業生

氏名	主な現職等
岸田加奈子	養護教諭
田中 海司	PTA会長
森原 真	PTA副会長
川口 康子	理事
藤井 喜臣	鳥取県社会福祉協議会会長
野田 修	理事長
上田 雅稔	理事 弁護士
足立利喜雄	理事

(9) 教職員の概要

(令和3年5月1日現在) (単位:人)

		校長	参事	副校長	教頭	教諭	養護教諭	常勤講師	非常勤講師	計
教員	本務	1			2	22	1	8		34
	兼務								11	11
職員	本務	1	1	4	2					8
	兼務					3	3	5	1	12

(注) 平均年齢は、教員 43.1歳 職員 45.2歳である。(常勤以上で算出)

(10) その他 特に記載すべき事項なし。

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

平成31年度から募集要項に公立高校の再募集受験の場合、本校入学を辞退していただく旨の一文を入れたこともあり、再募集に向かう新入生はなかった。定員充足率は82.3%となった。

本年度は、重点目標として、

- ① 生徒一人ひとりに応じた学習方法の丁寧な指導、継続的な補習指導など学習支援体制の充実をはかり、確かな学力の獲得を支援する。(学力の向上)
- ② 国際理解教育を推進し、生徒が主体的に「一步を踏み出す勇気」を育てる。
(チャレンジ精神の育成)
- ③ 人間関係を構築する力、社会のルール、マナーを守り、礼儀正しく人と接する力、広く社会に目を向け、他者の人権を尊重し、コミュニケーションの中で相互理解を深め、主体的に行動する力を育てる。
(基本的生活習慣の育成)
- ④ 生徒が主体的に取り組む学校行事や部活動への積極的な参加を促すとともに、機会をとらえて、生徒の自己肯定感を高める。
(自己肯定感の醸成)

以上の4項目を掲げ、教育の質の向上をはかり、魅力ある学校づくりを推進してきた。

社会の変化にともない、人々の生き方も多様化している今日、自立した人づくりを具現化し、生徒の希望進路を実現するための体制確立を図るとともに、単に進学、就職するというだけでなく、その先の人生をより豊かに生きるためにも、自ら学ぼうとする意欲を育みたいと、教育の充実を図ってきた。しかし、当初494名でスタートしたが、3名の退学者(2年 1名 1年 2名)と、11名(3年 2名 2年 2名 1年 7名)の転学者 1名(1年 1名)の転入があり、3月末日在籍者は481名となった。

本年度卒業生140名のうち 大学進学者41名 短大14名 専門・各種学校51名 就職者26名 その他は予備校生等も含め7名であった。国公立大学合格者は8名であった。また、就職希望者もそれぞれ県内外の優良企業の採用試験に合格し希望する職種へ就いた。

(2) 主な事業の実施状況等

4/9(金) 遠足 各学年で時間差

4/24(土) PTA総会 5/15(土)に延期 さらに中止 書面決議

5/19(水) 新体力テスト 計画 コロナ禍で各学年実施に変更

5/24(月)～5/26(水) 実施学年以外へオンライン授業配信

5/29(土)～5/31(月) 鳥取県高等学校総合体育大会

競技によって実施日を変更

弓道・陸上競技 6/1(火)～3(木) サッカー 6/1(火)～6(日)

ライフル射撃 6/6(日) 卓球 6/5(土) 8(火) 9(水)

バドミントン 6/9(水)～11(金) バレーボール 6/19(土)～20(日)

6月 海外研修旅行を延期実施の計画をしていたが、かなわず

山陰地方で宿泊を伴う研修を実施 6/30(水)～7/2(金)

7月 8月 全国高等学校総合体育大会 卓球 バドミントン ライフル射撃

全国高等学校総合文化祭(和歌山大会) 写真 弁論 合唱 将棋

9月 敬愛祭 9/3(金) 布勢陸上競技場にて体育祭

9/14(火) とりぎん文化会館梨花ホールにて文化祭

保護者の観覧無し you tube 配信

11/ 9 (火) 第 50 回鳥取県中学校優勝弁論大会

記念大会とはせず、本校アリーナで聴衆を限定して開催

1 月 特別進学コース入学試験 推薦入学試験 一般入学試験

密を避け会場を増やして実施

2/21 (月) ~ 22 (火) 1 年生スキー実習 感染拡大により中止

3 月 海外研修旅行は実施延期 延期して沖縄研修を予定

新型コロナウイルス対策として

全校集会等、生徒が密になる行事は各教室へ動画配信やリモートで開催する。

他校と下校時間をずらして公共交通機関での密を避ける。

全教室（特別教室も含む）に手指消毒用アルコールを設置する。

毎朝、職員生徒全員が体温を計測し記録するとともに、朝礼時には生徒の健康チェックを励行する。

授業中に換気を促す放送を入れ、換気の徹底を図る。

放課後には、毎日教職員が共用部分のアルコール消毒をする。

等の対策を取りながら、下記のようにできることをできるように取り組んだ。

① 教育プログラムの整備・充実

・学力の向上

特進コースへの組織的学習指導体制 特進部 選抜特進クラスの取組

勉強会 5/ 1 ~ 2 6/19 7/21 ~ 8/ 6 9/23 10/23 11/13 12/23 ~ 27

・全コースについて進路指導計画の見直し（3 年間の計画）

・グローバル教育の充実

新型コロナウイルス感染症拡大により、交流活動は大幅に減少したが、

台湾 6/ 3 (木) 大学生との交流 10/4 グローバル講演会

上海 8/17 (火) 高校生と交流

タイ 11/26 (金) 高校生と交流

留学生（ラオス） 11/ 1 (月) ~ 3/11 (金) などの取り組みを行った。

海外研修旅行（2 学年全員 シンガポール）延期 沖縄研修に

伝統文化理解教育 1 年次空手道履修 2 年次総合的な探究の時間の一部で茶華道等に取り組んだ。

② 教育研究環境の整備

・3 年生の教室に新しい生徒机・椅子を整備（3 年計画の一年目 150 セット）

・GIGA スクール構想に伴う Wi-Fi 配線整備 10/1 (月) ~ 12/31 (金)

・生徒数増加に伴う、教室改造工事 12/1 (水) ~ 12/28 (火)

・図書館蔵書検索システムのデータの輸入を進めるとともに、県立図書館との連携事業を開催するなど、生徒の学習活動への影響は大きなものがあると考えている。

・学年別行事、臨時休校、感染拡大防止のためのオンライン授業等、生徒個々のスマートフォンやタブレットを利用した出席確認や、授業配信を実施し、生徒の学習を止めないよう努めている。5/24 (月) ~ 26 (木) 新体力テスト 7/ 9 (金) 臨時休校 1/19 (水) ~ 3/15 (火) 学年別分散登校

③ 清香会（同窓会）について

総会 新型コロナウイルス感染症拡大を受け中止 書面決議。

2/25 (金) 同窓会入会式 140 名を 2 グループに分けて実施。

- ④ 地域との連携について
- ・西町一丁目と避難所としての提携契約を結んでいる。
 - ・愛真幼稚園避難訓練（洪水）で本校3階アリーナへ避難（10/28 木）を実施。
 - ・バドミントン部が練習をしている国府町成器地区との連携も様々な場面で取り組んでいる。
- ⑤ 令和3年度入試について
- 受験者数のべ2,327名（前年比+111名） 東部地区中3生 1,975名（-33名）
 2度の入試（特進・一般）を両方受験する生徒数が相当数増え、受験料収入は微増。
 本校専願者及び推薦志願者は延べ198名であり、不合格者が50名あった。併願者44名を合わせて、新入生は192名（前年比29名増）となった。コロナ禍の中、オープンスクール等の持ち方を工夫し、多くの中学生の来校があり、3年連続で150名を超える新入生となった。また、再募集に向かう生徒も0であった。
- ⑥ 令和4年度への生徒募集について
- オープンスクールウイーク 中学校毎に見学会を8/2（月）～6（金）に計画
 コロナ感染拡大により 10/16（土）～17（日）に変更 大幅に参加者減 363名
 進学相談会① 9/25（土） ② 9/26（日） 15家庭
 入試対策講座① 11/27（土） 56名 ② 12/4（土） 64名
 進学相談会③ 12/5（土） ④ 12/11（土）⑤ 12/12（日） 36家庭
- ⑦ 令和4年度へむけての計画等
- ・探究活動実施に向けて全職員での取り組みの充実
 - ・ふるさとキャリア塾の計画と実施
 - ・高校教育改革に関わるスクールミッション（建学の精神）等の検討
 - ・管理職面談の確実な実施
 - ・在宅勤務等を実践するにあたり情報セキュリティ関連規程等の見直し
 - ・環境整備 クラブハウス・自転車小屋改修 グラウンドの倉庫・トイレの改修 計画
 - ・グローバル教育の推進 研修旅行について 延期実施（3年生）
 海外研修旅行（2年生）
 鳥取県交流人口拡大本部観光交流局交流推進課との取り組み
 （新型コロナウイルス感染の状況により変更あり）
 茶道・華道 空手道 等 伝統文化理解教育の実施
 受け入れている外国籍生徒の日本語指導

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりであります。 (単位 m² / 千円)

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘要
鳥取県鳥取市 西町1-111	校地	4,929.39	249,427	249,427	校舎は北校舎・新校舎 部室棟を含む
	校舎	6,006.43	1,870,556	1,242,820	
鳥取県鳥取市 寺町133-3	梅花寮土地 建物	538.47	51,840	51,840	耐用年数を経過し各棟の 残存価額が1円のため
		547.43	38,624	0	
鳥取県鳥取市 徳尾529-1	グラウンド 器具庫兼更衣室	14,946.00	133,000	133,000	耐用年数を経過し建物の 残存価額が1円のため
		108.50	19,413	0	

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

特になし

(4) その他

特に記載すべき事はありません。